

2026 年度 立命館大学大学院 リサーチプロポーザルコンテスト 募集要項

リサーチプロポーザルコンテスト募集概要 ～自分の研究を他者に伝えるために～

リサーチプロポーザルコンテストとは、研究のアイデアを形に、いかに研究計画書を魅力的に書けるかを競うコンテストです。2013 年度から、日本学術振興会特別研究員への採択を目指し、本制度の申請書と項目を揃えて年に一度開催しています。

応募した方には、審査員の先生方による講評コメントをつけて審査結果を通知します。特別研究員制度に過去に応募経験がある方はブラッシュアップの機会に、これから申請したいと考えている方は、本番前の練習としてぜひご活用ください。また、入賞者には副賞を、そして大賞者には本学で実施する受賞者発表会において研究発表の場が提供され、業績を積み上げることもできます。

もちろん、特別研究員を目指していない方にとっても、ご自身の研究計画の書き方についてフィードバックをもらえ、研究発表の場が得られる機会にもなりますので、ぜひ積極的にご応募ください。大学院生のみなさん、この機会に研究計画書を書いて、他者から客観的に見てどのように評価されるのか、チャレンジしてみませんか。たくさんのご応募お待ちしております。

日本学術振興会特別研究員採択に向けて

本申請書は、日本学術振興会特別研究員の申請書式とほぼ同じ項目となっております。日本学術振興会特別研究員の募集は毎年行われており、リサーチプロポーザルコンテストは日本学術振興会特別研究員に申請する前のトレーニングの場としても位置づけています。リサーチプロポーザルコンテストに申請後、日本学術振興会特別研究員にも積極的に申請し、採択されることを期待しています。

目的

- (1) 研究構想力の向上
- (2) 自身の研究内容や専門知識を、広く社会に伝える力を養う
- (3) 汎用的な文章力の向上

応募資格

応募締切日現在、本学大学院の正規課程に在学する大学院生（休学者は申請不可）

募集分野

日本学術振興会 研究者養成事業「審査区分表」の「書面合議審査区分」（下記）にもとづく。

人文学、社会科学、数物系科学、化学、工学系科学、情報学、生物系科学、農学・環境学、医歯薬学

（参考）[日本学術振興会の審査区分表掲載サイト（外部リンク）](#)

申請期間

2026 年 9 月 17 日(木) 9:00 ～ 10 月 2 日(金) 17:00 まで

応募方法

応募データを以下より提出してください。

[CAMPUS WEB 提出フォーム（外部リンク）](#)

審査結果発表

2026 年 10 月下旬 Student Portal にて通知します。審査結果にかかわらず、表彰式の参加は必須となります。

表彰式

2026 年 11 月 5 日（木）12:20～12:50 OIC で開催（オンライン開催ではありません）

大賞者には、プレゼンテーションを実施いただきます。

賞

大賞	2 名（賞状・Amazon ギフト券 5 万円分）
優秀賞	4 名（賞状・Amazon ギフト券 2 万円分）
敢闘賞	6 名（賞状・Amazon ギフト券 5 千円分）

応募について

応募に関して

- (1) 応募は 1 人 1 件とします。（共同研究は不可）
- (2) 応募内容は応募者本人が作成したものに限りします。
- (3) 過去にこのコンテストに応募されたことがある方は、同じ内容での応募はできません。
その後の研究進捗状況を反映させるなど、内容をブラッシュアップしたものをご提出ください。
- (4) 応募書類は返却しません。各自、応募書類をコピーするなどして控えをとっておいてください。
- (5) 応募の条件を満たしていないもの、提出方法について不備のあるものは審査の対象外とします。
- (6) これまでの研究経過および研究成果に関して、研究倫理に基づく重大な虚偽が発見された場合は、「立命館大学学生懲戒規程」にもとづき対処します。
- (7) 審査に関するお問合せには応じられません。
- (8) 視覚障害などにより図で示せない場合等については RARA オフィスに相談してください。

作成要領

- (1) 応募用紙は [moodle+R「大学院キャリアパス推進室」コース内「リサーチプロポーザルコンテスト」](#)（外部リンク）よりダウンロードしてください。応募様式は、本コンテスト所定のものを使用し、様式の変更、所定様式以外の用紙の追加、所定枠を超えてのページの追加は認めません。
- (2) 設問 1「研究の概要図」（応募用紙 P2）については、応募用紙に記載した研究内容を、図式や分かりやすい色を用いて作成してください。
なお、2019～2025 年度の受賞者の概要図は上記 moodle+R から参照できます。
- (3) 応募書類はパソコンで作成してください。
- (4) 応募書類は日本語または英語で作成してください。
- (5) 図表等を用いて、必ずしも専門や前提知識を共有しない読者を想定して作成してください。略語は使用しないでください。
- (6) 応募書類は PDF データ提出してください。

審査について

審査基準

以下(1)～(7)の審査項目について、審査基準 ①論旨・形式の一貫性 ②分かりやすさ ③知的な示唆 ④研究計画・提案の魅力 ⑤研究遂行能力の観点から審査を行う。

(1) 研究の概要図

概要図が、プロポーザルの要点を押さえ、分かりやすく、かつ魅力的に作成されているかについて評価する。

(2) 研究の背景

研究の背景について、これまでの研究状況を踏まえ、参考文献を挙げながら説明できているか、論旨形式に一貫性があるかについて評価する。

(3) 研究の目的・内容

研究の目的が具体的かつ明確に示されているか、研究目的を達成するための方法、計画が練られたものになっているか、論旨・形式に一貫性があるか、知的な示唆に富んでいるかについて評価する。

(4) 研究の特色・独創的な点

研究課題を設定する視点に特色や独創性が認められるか、研究が完成したときに予想されるインパクトおよび将来の見通しがあるか、論旨・形式に一貫性があるか、知的な示唆に富んでいるかについて評価する。

(5) 研究計画

課程、回生を踏まえつつ、現在から課程を修了するまでの研究計画について評価する。

(6) 研究遂行能力

課程、回生を踏まえつつ、研究課題の実行可能性を説明する上の根拠について評価する。

(7) 研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等

研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等を評価する。

審査方法

- (1) 審査は、立命館大学大学院キャリアパス推進室のもとに設置する審査委員会において、書類審査により行います。
- (2) これまでの研究経過および研究成果に関して、研究倫理にもとる重大な虚偽が発見された場合は、「立命館大学学生懲戒規程」にもとづき対処します。

【個人情報の取り扱いについて】

主催者が立命館大学大学院リサーチプロポーザルコンテストの実施に際して取得した個人情報は、学校法人立命館プライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。

但し、受賞者の氏名・所属（研究科名・課程等）、応募用紙の「研究の概要図」、表彰式の写真は大学院キャリアパス推進室および次のコンテストの広報時において、ウェブサイト等で公表・公開します。

日本学術振興会特別研究員への申請も考慮した申請日程

例年、3 月頃に申請要項が公開される日本学術振興会特別研究員の募集に積極的な申請を期待しています。

大学院キャリアパス推進室では、日本学術振興会特別研究員申請に向けて下記の通り支援を実施いたします。プロポーザルコンテストの講評内容も踏まえつつ、さらに研究計画に磨きをかけて、日本学術振興会特別研究員に申請してください。

10 月 2 日(金)17:00 まで	プロポーザルコンテスト 提出期限
10 月下旬	プロポーザルコンテスト 審査結果通知（講評付き）
11 月 5 日(木) 12:20～12:50	プロポーザルコンテスト表彰式・受賞者発表会（OIC）
2027 年 2 月頃	2028 年度採用日本学術振興会特別研究員 募集要項公開
2027 年 3 月	日本学術振興会特別研究員 申請・書き方ガイダンス

※日本学術振興会特別研究員について

[moodle+R 「大学院キャリアパス推進室」コース内「特別研究員制度について」](#)

受賞者による研究発表について

大学院ウィーク期間中に大阪いばらきキャンパス（OIC）で開催する受賞者発表会において、本コンテストの大賞受賞者(*)に代表して研究発表を行っていただきます。詳細が確定次第、別途ご案内します。

* 大賞受賞者の予定が合わない場合は、優秀賞の方にご発表いただくことがあります。

お問合せ先

立命館大学研究部 RARA オフィス

TEL 075-813-8560 E-mail d-cp@st.ritsumeit.ac.jp